

石手寺「第45世住職 晋山式・三重塔修復落慶法要」開催のお知らせ

愛媛・松山の古刹 石手寺（いしてじ）において、創建1300年を目前に控えた「第45世住職 晋山式（しんざんしき）・三重塔修復落慶法要」が開催されます。本行事は石手寺の「Reborn（再生）」を象徴する大切な祭儀です。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

★開催日時

・日時：2026年4月4日（土）13:00～16:00（予定）

備考：雨天の場合、内容が変更となる可能性がございます。

★開催場所

①【お練り供養】

道後温泉本館前～道後商店街～石手寺本堂

②【晋山式・三重塔修復落慶法要】

石手寺（松山市石手2丁目9-21）

★当日の予定

13:00 お練り供養（道後温泉本館前 出発）

13:50 晋山式・三重塔修復落慶法要（石手寺 本堂・三重塔）

16:00 餅まき（境内・三重塔前）



未来へ受け継がれる祈りの行列

★行事内容

① お練り供養（道後温泉本館前～石手寺）

23年ぶりに執り行われる伝統の行列。道後温泉本館から石手寺まで約100名で練り歩きます。

鎌倉時代に始まり、五穀豊穰や若者の成長を願う供養であるとともに、石手寺の成り立ちを伝える行事です。

文化財に指定されている二十五菩薩のお面を復刻して用いるほか、地元の子どもたち、神輿、馬も加わる予定です。

② 第45世住職 晋山式

石手寺の新住職の就任を公に披露する儀式です。本堂において厳粛に執り行われます。

③ 三重塔修復落慶法要

国指定重要文化財である三重塔の修復完了を祝う法要です。約90年ぶりに整った姿がお披露目されます。

④ 餅まき（境内・三重塔前）

法要の締めくくりとして、三重塔前で餅まきを行います。無病息災・家内安全を願い、福をお分けします。



第45世住職

藤井俊良（ふじい しゅんりょう）

★コンセプト「Reborn (リボーン)」

行事は、石手寺 創建 1300 年記念 再生プロジェクトの一環として行われます。

境内の整備と、道後温泉・地域の皆さまとのつながりを結び直し、訪れる人の心がほっと整い、もう一度前を向ける場をつくることを目指しています。

★石手寺について

石手寺は四国八十八ヶ所霊場 第 51 番札所として知られる古刹で、728 年に創建されました。

遍路の歴史とともに、国宝・二王門をはじめ多くの文化財を今に伝えています。

★見どころ

- ・古式ゆかしい **お練り供養**の行列
- ・新住職就任・伝統儀礼の **晋山式・落慶法要**
- ・90 年ぶりに甦る **三重塔**の姿
- ・地域の結びを感じる **餅まき**

歴史と現代が交差するこの機会を、ぜひお楽しみください。

